令和７年８月１９日

九州大学 大学院 工学府 量子物理工学専攻

令和８年度 修士課程 入学試験

「小論文」についての注意

試験時間　１３：１５～１４：００

1. 問題は１題（配点 50 点）。

2. 解答は升目がある解答用紙表面に記入すること。余白は利用しても良いが、裏面は使用してはいけない。

3. 解答用紙の受験番号欄には、受験番号を記入し、氏名は記入してはいけない。

問題 （小論文）

(1) エネルギー、環境分野を含む量子物理工学が範疇とする科学領域において、あなたが関心をもつ研究課題を、専門家以外にも分かりやすく、その背景も含めて 300 字程度で説明しなさい。

(2) 前問 (1) にて解答した研究課題に関して、その事象探究や問題点の解決に向けて、あなたが必要だと考える研究計画を立案し、(a) 研究目的、(b) どの様な取り組みをするか（研究方法）、(c) 期待される成果、(d) 社会的な波及効果、について合計 1000 文字程度で説明しなさい。その際、学部時代に修めた科学的、社会学的な知識を用いて具体的に記述すること。

九州大学 大学院 工学府 量子物理工学専攻

令和８年度 修士課程 入学試験　「小論文」　出題意図

エネルギー･環境問題の解決、新しい科学技術領域の開拓を積極的に志向し、広く基礎物理の知識を習得しようとする学修意欲と、出題された文章から課題を正確に読み解き、学部時代に修めた基礎学問や知識を用いて、論理的に自分の意見や解決策を適切に表現できる能力を問う。